

第2回 矢作川水系流域委員会の開催

矢作川水系河川整備計画策定後、社会情勢の変化や地域の意向、河川整備の進捗状況や進捗の見通し等を適切に反映できるように整備計画の点検を目的として、河川に関する学識経験を有する方々を委員として「矢作川水系流域委員会」を設置し、今回は昨年10月に開催しました。

今回「第2回 矢作川水系流域委員会」を開催し、委員の方々から、矢作川水系河川整備計画の取り組み状況の報告に対し意見を頂くとともに、矢作ダム再生事業の再評価について審議を行いました。

【開催概要】

日時：令和2年6月23日（火）
15：00 - 17：00

会場：WEB開催

【主な議事】

- ・ 矢作川水系河川整備計画の進捗状況
- ・ 矢作ダム再生事業の再評価

委員会開催状況（WEB）



- ・ 矢作ダム再生事業再評価について、事業継続とする対応方針（原案）が、了承されました。

【主な意見】

- ・ 既存ダムの洪水調節機能強化については、利水の観点で、気象予測の精度向上や水供給のリスク管理が必要である。
- ・ 流域治水においては、氾濫発生後の流域内での水質事故に対する事前予防についても検討頂きたい。
- ・ 矢作川本川改修は、乙川等支川へのバックウォーター（本川水位が合流水位に及ぶ影響）にも配慮し、順次進めて頂きたい。
- ・ 県管理区間の河道の整備状況等についても、流域委員会で情報提供・共有されるのが望ましい。
- ・ 総合土砂管理を含めた土砂に関する課題や対策等は、治水・環境・維持管理に関わる内容であるため、次回以降、情報提供して頂きたい。